



## 父の日、してますか？



5月の「母の日」に比べ、どこか盛り上がりに欠ける感じがどうしても否めない「父の日」。今年の「父の日」は6月21日ですよ！盛り上がりにくらいのは、プレゼント選びが難しいからでしょうか？ちなみに「母の日」のカーネーションに対して「父の日」はバラやユリなどの花を贈るのだそうです。

でもきっと何を贈ってもその気持ちが一番嬉しいはず！「ありがとう」のひと言も素敵な贈り物です。ということで、今年の「父の日」はいつもと違う

「父の日」をほんわ館で過しませんか？お父さんと一緒に絵本を読んだり、本を選んだり。児童書コーナーにある『円形コーナー』はお父さんとお子さんの秘密基地としてもご利用いただけます！（6月は遠足やお弁当の本を展示していますよ）

ちなみに6月の第3日曜日を「父の日」としているのは日本だけではありません。この日を最初に「父の日」としたのはアメリカです。今では世界中の多くの国々がこの日を「父の日」としています。その他の国はどうかというと台湾では8月8日、ブラジルは8月の第2日曜日、ロシアは2月23日などなど国によって様々ですが、感謝の気持ちを伝えようと思うのは万国共通ですね。

## 愛読書リレー



教育長 石川浩司さん

第2走者

佐藤町長からバトンを受け取ったのは  
石川 浩司教育長です!!

私が最近ひどく心を動かされた本に『○に近い△を生きる 正論や正解にだまされるな』（鎌田實/著・ポプラ社/出版）がある。人は繋がりの中で生きており、その中で疲れたり傷つくこともある。一人では生きていけないから一緒に生きるにはどうしたらいいのか。

それは「別解力」のある生きかたをすること。新しい考え方を実践すること。実践するために考えること。例えば仕事とは、相手の見せ場をつくりながら、自分の得意技で必ず勝利をもぎとること。

まだまだ考えさせられる事柄が多く、どんどんこの本に引き込まれていくよ。



『○に近い△を生きる』  
鎌田 實/著・ポプラ社/出版

ありがとうございました！次号の紹介者は 須貝幸司さん(教育委員会)です！

今月の  
おすすめ  
コーナー

# 芥川賞・直木賞受賞作品



今月のおすすめコーナーは”芥川賞・直木賞受賞作品”です。  
まだ読んでいない作品やもう一度読みたい作品がきっとあるはず…  
雨の降る日は名作を読んで過ごしませんか？

## 芥川賞



第152回芥川賞受賞

『九年前の祈り』

小野 正嗣【著】/講談社(913.6/オ)

第132回芥川賞受賞

『グランド・フィナーレ』

阿部 和重【著】/講談社(913.6/ア)



マメ知識①…阿部和重さんは山形県東根市のご出身です。山形県出身の受賞者はほかに何人いるでしょう？※

次回の候補作発表は7月上旬予定！  
どの作品が受賞するか予想するのも楽しいですよ

※答え…6人(奥泉光/110回芥川賞・佐藤賢一/121回直木賞など)

詳しくは参考文献をご参照ください この機会に読んでみてはいかがでしょうか

参考文献…910.2/カ「芥川賞物語」910.2/カ「直木賞物語」共に川口則弘【著】/バジリコ

910.2/ア「文芸春秋 特別編集 芥川賞・直木賞150回全記録」/文藝春秋



ご他  
用意も  
多めで  
います♪



第152回直木賞受賞

『サラバ』上・下

西 加奈子【著】/小学館(913.6/ニ)



第145回直木賞受賞

『下町ロケット』

池井戸 潤【著】/小学館(913.6/イ)



マメ知識②芥川賞・直木賞とは…

正式名称は芥川龍之介賞、直木三十五賞

創設は共に1934年(昭和9年)12月発売の「文芸春秋」1935年1月号にて発表され、直木賞は大衆文芸、芥川賞は戯曲を含めた文芸創作を対象とする ちなみに太宰治は芥川賞受賞を切望していたものの、受賞にいたってはいません



## 新しく入った本



『葬送の仕事師たち』

井上 理津子【著】/新潮社/出版 【673.9/イ】

葬儀社職員、納棺師、エンバーマー、火葬場職員。自らをあまり語ることがなかった職種を通し、死を見つめる一冊です。



『ハテナはかせのへんてこいきものずかん』

ザ・キャビンカンパニー【作・絵】  
偕成社【出版】 【E/サ】



なんで横断歩道はしましまなの？世の中には「なんで」がいっぱい！「なんで？」の裏側にひそむ「へんてこいきもの」を紹介します。

### 一般

★『読んだら忘れない読書術』

樺沢 紫苑【著】/サンマーク出版/出版

★『働く女性の感情整理術』

嶋津 良智【著】/静山社/出版

★『考え方ひとつで人生は変わる』

稻盛 和夫【著】/PHP研究所/出版

★『睡眠障害のなぞを解く』

櫻井 武【著】/講談社/出版

★『頂点への道』

錦織 圭、秋山 英宏【著】/文藝春秋/出版 【783.5/ニ】

★『ごんたくれ』

西條 奈加【著】/光文社/出版

★『いまのはなんだ?地獄かな』

花村 萬月【著】/光文社/出版

【019.1/カ】

【159.4/シ】

【289.1/イ】

【493.7/サ】

【913.6/サ】

【913.6/ハ】



★『明日をつくる十歳のきみへ』

日野原 重明【著】/富山房インターナショナル/出版

【159/ヒ】

★『ずかん雲』

武田 康男【著】/技術評論社/出版

【451/タ】

★『けんかともだち』

長谷川 知子【絵】/丘 修三【作】

鈴木出版/出版 【E/ハ】



★『アブナイおふろやさん』

山本 孝【作】/ほるぶ出版/出版

【E/ヤ】

★『ねこの風つくり工場』

みずの よしえ【作】/いづの かじ【絵】/偕成社/出版

【913/ミ】

ここに掲載されている本は一部です。

